

Salt & Seawater Science Seminar 2014

公益財団法人塩事業センター 海水総合研究所

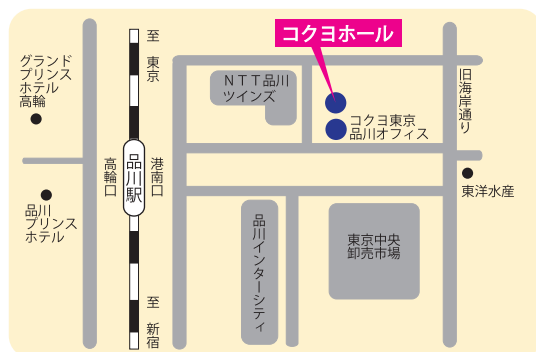
コクヨホール

東京都港区港南 1-8-3 5 (品川駅港南口より徒歩約5分)

TEL : 03-3450-3712

TEL(当日のみ会場直通) : 03-3474-6092

URL : <http://www.kokuyo.co.jp/com/hall/>



お問い合わせ先



〒256-0816

神奈川県小田原市酒匂 4-13-20

公益財団法人塩事業センター 海水総合研究所

TEL : 0465-47-3161 FAX : 0465-48-6242

URL : <http://www.shiojigyo.com/a060laboratory/>

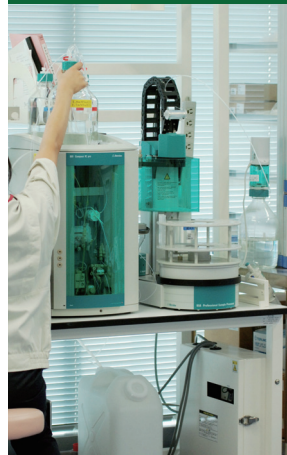
E-MAIL : kouenkai@hq.shiojigyo.or.jp

Salt & Seawater Science Seminar 2014



やさしく学ぼう、 塩の品質に 貢献する分析化学

塩にはさまざまな成分が含まれており、成分の量を量るための分析技術は、塩の品質を評価したり、安全性を確認したりするだけでなく、塩以外の分析にも適用可能な技術です。本講演会では、分析化学の基礎や塩の分析方法の変遷、その活用法について皆さんと一緒にやさしく学んでいきたいと思っています。



12月2日(火)

13:00 ~ 16:00 (12:00開場)

コクヨホール

(最寄駅=JR品川駅)

入場無料、お申込み不要



協賛：一般社団法人日本塩工業会、塩元売協同組合、全日本塩販売協会、全国輸入塩協会、公益財団法人ソルト・サイエンス研究財団、日本海水学会、公益社団法人日本分析化学会、公益社団法人化学工学会、分離技術会、日本イオン交換学会、日本膜学会、日本海洋学会、一般社団法人日本調理科学会、公益社団法人日本食品科学工学会

主催：公益財団法人塩事業センター 海水総合研究所

やさしく学ぼう、塩の品質に貢献する分析化学

Contents

program 1 やさしい分析の話

山梨大学 名誉教授 山根 兵

今回、講演をお願いした山根先生は分析化学の権威であり、大学教授の傍ら大学付属小学校の校長を務められた経験もお持ちで、科学的な話題を一般向けに平易に解説することにも定評があります。本講演では、化学が苦手な方や専門外の方々でも充分理解できるように、分析化学の世界をわかりやすく解説していただきます。

program 2 塩試験方法の変遷と特徴

公益財団法人塩事業センター 海水総合研究所 研究チームリーダー・主任研究員 野田 寧

塩試験方法は、100年以上にわたってわが国の塩の分析方法として進化してきましたが、世界を見渡すとやや特殊な方法と言えます。本講演では、わが国の事情によって生まれた塩試験方法の変遷と特徴からその理由を解き明かしてみたいと思います。

program 3 塩試験方法を始めとする分析方法の活用と将来

公益財団法人塩事業センター 海水総合研究所 研究員 麻田 拓矢

塩には海水中に存在するさまざまな元素が含まれるため、塩試験方法は自然界に存在するほとんどの元素の分析を可能にしています。本講演では、塩試験方法によってどのような対象物の分析が可能かを述べるとともに、これとは別に、当研究所が最近開発したその他の分析方法についても紹介します。